

## 情炎

礼 恭司

世間が許さぬ 日毎の逢瀬  
知っていたながら 逢いに行く  
この恋だれが 止められましょう  
哀しいほどの せつなさ抱いて  
どこまで燃えて 死ぬまで女

あなたも傷つき わたしも泣いた  
春を呼べない 冬の花  
いいのよいいの さだ明日のことは  
流れのままに さだ運命のままに  
どこまで生きて 死ぬまで女

命を絶っても . . .